

## 参考資料

### 1. 出展者募集案内資料

#### World Of Food India 2007 について

##### はじめに

インドの食品産業を知る上で、また、販路創出・拡大の機会を探るために、最も重要な展示・商談会の一つ「World of Food India 2007」が2007年11月19日(月)から21日(水)までの3日間、インド随一の商業都市、ムンバイで開催されます。

この「World of Food India 2007」におきまして、農林水産省の委託事業(農林水産物等海外販路創出・拡大事業)により「日本パビリオン」が設置されます。インド食品産業は全産業生産量の約6%を占めており、海外旅行や外国人、海外メディアを通して、より国際的なライフスタイルを求める消費者が爆発的に増えています。産業の組織化や変化により企業の投資や成長の機会が与えられる事で、インド市場は益々洗練され、質やブランドにこだわる傾向が強まっています。企業の成長や発展、消費者ライフスタイルの変化に伴って、食の多様化が今まさに始まったと言えます。

本展示・商談会における「日本パビリオン」では、こうした追い風を背景に、インドという有望で新しい市場での販路の創出・拡大を狙う、または今後新規参入を予定している企業・団体を対象とし、日本産農林水産物・食品のプロモーションのための理想的なプラットフォームを提供いたします。この機会を是非ご活用ください。

##### 展示会開催概要

見本市名： World of Food India 2007  
会期： 2007年11月19日(月)～21日(水)  
会場： Bombay Exhibition Center (ボンベイ・エキシビジョン・センター)  
主催： Koelnmesse(ケルンメッセ)  
規模： 5,300 m<sup>2</sup> (総展示面積)  
出展者数： 13カ国 146社 (外国企業 100社/比率 68.5%) (2006年度)  
来場者数： 39カ国 3,669人 (2006年度)  
出展品目： アルコール飲料、清涼飲料、パン、ビスケット、保存料、スパイス、一般食品、健康食品、ベビーフード、添加物、原材料、魚貝類、冷凍食品、野菜、果物、食肉、鶏肉、アイスクリーム、牛乳、乳製品、米、米製品、菓子  
ウェブサイト： <http://www.worldoffoodindia.com/>

## 日本パビリオンの概要

### 【基本方針】

アジアの「日本食先進国」では、和食レストランがホテル内レストランをはじめ街中に数多くあり、小売店などでも日本の食料品を目にすることが多くなりました。日本食はヘルシーで品質に優れ、そして何より「おいしい」と世界中で高い評価を受けております。「日本パビリオン」は、この日本食の高品質なイメージを、ムンバイでの展示会場でも再現出来るようブースデザインに工夫を凝らします。従来の基礎小間方式ではなく、視覚的な品質アピールはもちろん出展者と来場者が快適な商談を行える共有スペースを設けるなど、ハイレベルな空間を演出します。また、ブース内では来場者誘導のための料理ショーなども計画しております。



このCGはイメージであり、実際のブースとは異なります。

### 【参加のメリット】

1. 出展料（スペース代、ブース施工代）が無料です。
2. コミュニケーションサポートが可能な補助員を、各出展者に1名無料で配備します。また、日本パビリオン内に通訳を3～4名配備しますので、商談の際にはご利用いただけます。  
(日本語 英語)
3. 近鉄エクスプレスが渡航・輸送関係を全面的にサポート。海外初出展でも安心してビジネスに専念できます。
4. 会期中、近鉄エクスプレスのスタッフが会場に常駐し、日本パビリオンの管理・運営、出展者のサポートをさせていただきます。

### 【運営事務局】

名称	近鉄エクスプレス 開発部内「TJプロジェクト」
担当者	花澤・牧野
TEL	03-5293-1980
FAX	03-3215-8004
E-Mail	tastejapan@jp.kwe.com

所在地	東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビルディング 1 階 〒100-0004
-----	---

## 出展募集のご案内

### 【募集要項】

- 募集スペース： 最大 15 社・団体                      小間形式ではありません  
対象出展物： 日本産農林水産物、日本製加工食品・飲料及び日本産農林水産物を主原料とした加工品・飲料（インドにおいて輸入・販売できるものに限る）  
出展資格： 上記対象出展物の生産者、加工業者、輸出・輸入業者等  
出展料： 無料

### 【出展者の決定と展示スペースの割振り】

- 出展者及び出展物の選定は、本事業の趣旨等を踏まえ、運営事務局（近鉄エクスプレス）が以下の項目について採点を行った上で、農林水産省に協議して行います。
  - ・ 出品物について（日本産農林水産物・食品の輸出拡大に寄与するか等）
  - ・ 出展者の意識について（出展の目的を明確に有するか等）
  - ・ 生産体制について（輸出に対応できる十分な生産能力を有するか等）
  - ・ 商談のフォロー体制について（実務的なフォローをできる体制を有するか等）
  - ・ その他
- パビリオンにおける展示スペースの割振りは、出展物の内容により運営事務局が決定いたします。必ずしも出展者のご希望に沿えないこともございますので、予めご了承ください。

### 【経費負担区分】

#### A．運営事務局が負担する主な経費

- 会場借料
- パビリオン施工・設営・装飾
- 共用商談スペース及び什器（テーブル、椅子、冷蔵庫などを含む）
- 電話・FAX・インターネットなどの通信設備
- コミュニケーションサポートが可能な補助員（原則として各出展者に 1 名）
- その他日本パビリオン内に通訳は 3～4 名
- 来場者向け「日本パビリオン」パンフレットおよび出展物の紹介用ウェブサイト作成
- インドおよび周辺諸国での来場者誘致、日本パビリオンの宣伝活動

#### B．出展者にご負担分いただく経費（原則として A．以外の経費で主要なものは下記の通りです。）

- 輸送経費・・・輸出梱包及び見本市会場までの輸送、また見本市終了後の輸送
- 輸入税、通関費用、輸送保険料などの物流費
- 出展者が独自に設置、レンタルする追加備品
- 出展者の社員、スタッフの渡航費、宿泊費
- 通訳や販売アシスタントの雇用費
- 出展者の販促物、各自の PR 資料製作費

出展者の都合により発生する個別経費、及び任意保険など

詳しくは「海外見本市出品規定」をご参照下さい。

#### 【アンケート等へのご協力】

出展者の皆様には、会期前後及び会期中に運営事務局が行うアンケートなどにご協力いただきます。現地ディストリビューターなどと共同で商談する場合も、出展者の実績として成果を記載願います。また、出展者の皆様には農林水産省が別途実施する農林水産物等海外販路創出・拡大事業のうちのフォローアップ調査（聞き取り調査、アンケート調査等）にご協力いただきます。当該調査の受託業者から調査依頼があった際にはご対応願います。

#### 【申込方法】

本「出展募集のご案内」、「海外見本市出品規程」を必ずご確認ください。

申込書・承諾書（社印も捺印下さい）を事務局宛にFAX（03-3215-8004）にてお送りください。

FAXを送付されてから翌々日までに、運営事務局担当者から電話連絡がない場合には、恐れ入りますが下記までお電話ください。

03-5293-1980 担当：花澤、牧野

#### 【申込締切日】

2007年9月20日（木）必着

（ただし、申込が大幅に予定数を上回る場合は、締切前でも募集を締め切ることがあり得ますのであらかじめご了承ください。また、申込が予定数を上回らない場合であっても、出展物としてふさわしくないと考えられる場合には、出展をお断りすることがございます。）

#### 【審査結果の通知方法】

9月30日（日）に出展決定の通知を郵送致します。

#### 【追加備品等に関するお振込】

指定の銀行口座へ2007年10月31日（水）までにお振込みください。

（振込み手数料は出展者のご負担となります。）

指定の銀行口座は『出展者マニュアル』に記載いたします。

#### 【出展までのスケジュール】

募集締め切り： 9月20日（木）

説明会用資料の送付： 10月初旬

説明会： 10月10日（水）（予定）

#### 【輸送担当】

（株）近鉄エクスプレス 千代田フォワーディング営業所

原則として航空便輸送

### 【渡航に関して】

近鉄グループの旅行会社である近畿日本ツーリストが事務局との連携のもと、本展示会での活動に最適なお出張プランを提案します。とかくトラブルの発生しやすいインド現地での手配を万全にし、皆様が安心して展示会でのご商談に集中できるようサポートいたします。

ムンバイのホテルは、慢性的な部屋数不足から予約にも手間がかかる上に、交通インフラも非効率的なため、会場から離れた市内のホテルからの交通手段の確保も面倒です。入国ビザの取得に始まって、出展スケジュールに添ったフライトやホテル、会場までの送迎など、全てを含めたパッケージを作成いたしました。近畿日本ツーリストでご案内しておりますので是非ご利用下さい。

近畿日本ツーリスト 中央法人旅行支店 電話 03-6658-1031 (営業時間 平日 09:30 ~ 18:00)

担当 : 八鳥(ハットリ) hattori942163@mb.knt.co.jp  
西原 nishihara915085@mb.knt.co.jp

### 【注意事項】

会期中、必ず出展者の社員が各自の展示スペースを担当し、商談・販促活動をしていただきます。

見本市会場で生じた盗難については、運営事務局は一切責任を負いません。

「出展募集のご案内」および「海外見本市出品規程」に定めのない事項に関しては、運営事務局がその対応を決定いたします。

政府の方針等により内容が変更する可能性がある旨予めご了承下さい。

戦争、政情不安定、天災、伝染病など、不可抗力により会期を変更、または本展示会への出展を解除することがあります。

本規程にない事項及び補足事項は「海外見本市出品規程」に定めます。

お問い合わせ先(運営事務局):

名称 : (株)近鉄エクスプレス 開発部内「TJプロジェクト」  
担当者 : 花澤、牧野  
TEL : 03-5293-1980  
FAX : 03-3215-8004  
E-Mail : tastejapan@jp.kwe.com  
所在地 : 東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビルヂング 1階 〒100-0004

## 2. 出展者説明会資料

### 出展者マニュアル

#### 1. 展示会開催概要

---

##### 展示会概要

展示会：	Annapoorna World of Food India 2007 <a href="http://www.worldoffoodindia.com/">http://www.worldoffoodindia.com/</a>
会期：	2007年11月19日(月)～21日(水) 10:30～18:30
会場：	Bombay Exhibition Center (ボンベイエキシビジョンセンター) NSE Estaste Goregaon (East), Mumbai 400 063 India Tel.: +91 22 875 6822 Fax: +91 22 872 4935
主催：	Koelnmesse(ケルンメッセ)
規模：	5,300 m <sup>2</sup> (総展示面積)
出展者数：	13カ国146社 (外国企業100社/比率68.5%) (2006年度)
来場者数：	39カ国3,669人 (2006年度) *業界関係者のみ
出展品目：	アルコール飲料、清涼飲料、パン、ビスケット、保存料、スパイス、 一般食品、健康食品、ベビーフード、添加物、原材料、魚貝類、冷凍 食品、野菜、果物、食肉、鶏肉、アイスクリーム、牛乳、乳製品、米、 米製品、菓子
ウェブサイト：	<a href="http://www.worldoffoodindia.com/">http://www.worldoffoodindia.com/</a>
同時開催：	International Foodservice India 2007

##### 日本パビリオン概要

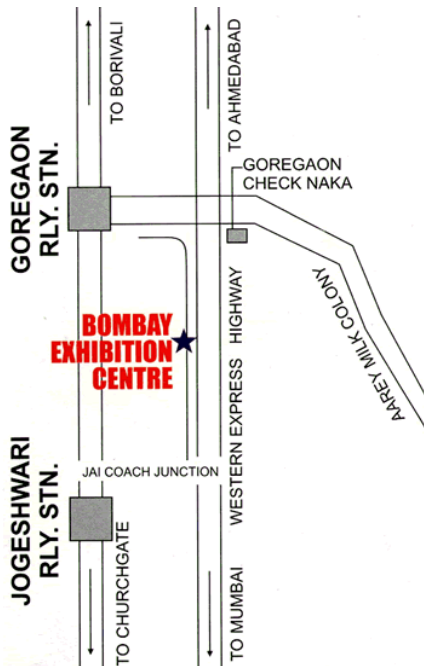
運営母体：	農林水産省
運営事務局：	(株)近鉄エクスプレス
出展物：	日本産農林水産物および日本で加工された食品・飲料
ウェブサイト：	出展者募集サイト(日本語) <a href="http://www.kwe.co.jp/oishii/">http://www.kwe.co.jp/oishii/</a> ビジター向けサイト(英語) <a href="http://www.tastejapan.com/">http://www.tastejapan.com/</a> (10月末更新予定)
規模：	192平方メートル (ハーフクローズド型パビリオン) 出展者ブース、商談スペース、クッキングデモエリア、パントリー等
会場内ロケーション：	Bombay Exhibition Center, Hall 5 (Aile:E No:012)

2. 日本パビリオン・スケジュール				
	※ スケジュールは随時アップデートし、配布いたします。 右上の更新日にご注意ください。			
	<b>11/18 (日)</b>	<b>11/19 (月)</b>	<b>11/20 (火)</b>	<b>11/21 (水)</b>
	搬入など準備	展示会第1日	第2日	第3日
9:00		9:30 ホテルからバス出発	9:30 ホテルからバス出発	9:30 ホテルからバス出発
10:00		10:00 朝の連絡会議・開会式**	10:00 朝の連絡会議	10:00 朝の連絡会議
		10:30-18:30 展示会開催	10:30-18:30 展示会開催	10:30-18:30 展示会開催
11:00				
12:00		12:30-13:00 準備	12:30-13:00 準備	12:30-13:00 準備
13:00		13:00-14:00 料理ショー	13:00-14:00 料理ショー	13:00-14:00 料理ショー
14:00				
15:00		<b>14:30-15:15</b> プリミエデモ	<b>14:30-15:15</b> ヤマト醤油味噌デモ	<b>14:30-15:15</b> 宇治の露製茶デモ
	***15:30 ホテルからバス出発		15:30-16:00 準備	15:30-16:00 準備
16:00	<b>*16:00 出展者バス配布</b>	<b>ハッピーアワー</b> <b>16:00 受付開始</b> <b>16:30-18:30</b>	16:00-17:00 料理ショー	16:00-17:00 料理ショー
17:00	搬入 通訳・販売補助員紹介			
18:00				17:30 日本パビリオン終了の会 <b>18:00 撤収開始</b>
19:00	19:00 ホテル向バス発 20:30 会場クローズ	19:00 出展者パーティー** (展示会主催者)	19:00 ホテル向バス発	19:30 ホテル向バス発
		21:30 ホテル向バス発		
	x 11月18日の14時00分、会場左手入口Registration Area前にて出展者バスを配布いたします。			
	** 主催者の行う開会式、出展者パーティーの場所など詳細は追ってお伝えいたします。			
	*** 近畿日本ツーリストの手配したKohinoor Continentalからの送迎バスの時間です。			
	■ 会期中、出展者が会場に入館可能な時間:9:30-19:30			

### 3. 日本パビリオン 出展者リスト

No.	カテゴリー	会社	出展品の一部
1	酒	明石酒類醸造株式会社	清酒、焼酎、梅酒、リキュール 料理酒、みりん
2	商社	石光商事株式会社	こんぶダシ味噌製品 インスタント味噌汁（ベジタリアン仕様）
3	茶	宇治の露製茶株式会社	リーフティー（煎茶、玄米茶、ほうじ茶） ティーバッグ（煎茶、玄米茶、ほうじ茶）
4	商社	株式会社エムアンドエム	フリーズドライ乾燥納豆 あきたこまち発芽玄米 など
5	酒	大関株式会社	清酒 梅酒
6	珍味	大橋珍味堂株式会社	サキイカ 豆菓子 など
7	惣菜	沖物産株式会社	わかめの茎の佃煮 冷凍魚 このしろ
8	商社	カネリキ物産株式会社	茶 ミネラルウォーターなど
9	商社	国分株式会社	日本酒 業務用水産物（冷凍）
10	酒	サントリー株式会社	ウイスキー、ワイン 飲料
11	米油	築野ライスファインケミカルズ株式会社	米油 米糠抽出成分各種
12	海苔	NICO NICO FOOD (S) PTD.,LTD	日本産 焼海苔、味付海苔 もずくスープなど
13	魚	株式会社プリミー	ハマチフィレなど
14	酢	MIZKAN ASIA PACIFIC PTD.,LTD	食酢 調味料
15	醤油	株式会社ヤマト醤油味噌	醤油 味噌

#### 4. 展示会場へのアクセス



### Bombay Exhibition Center

NSE Estate Goregaon (East)

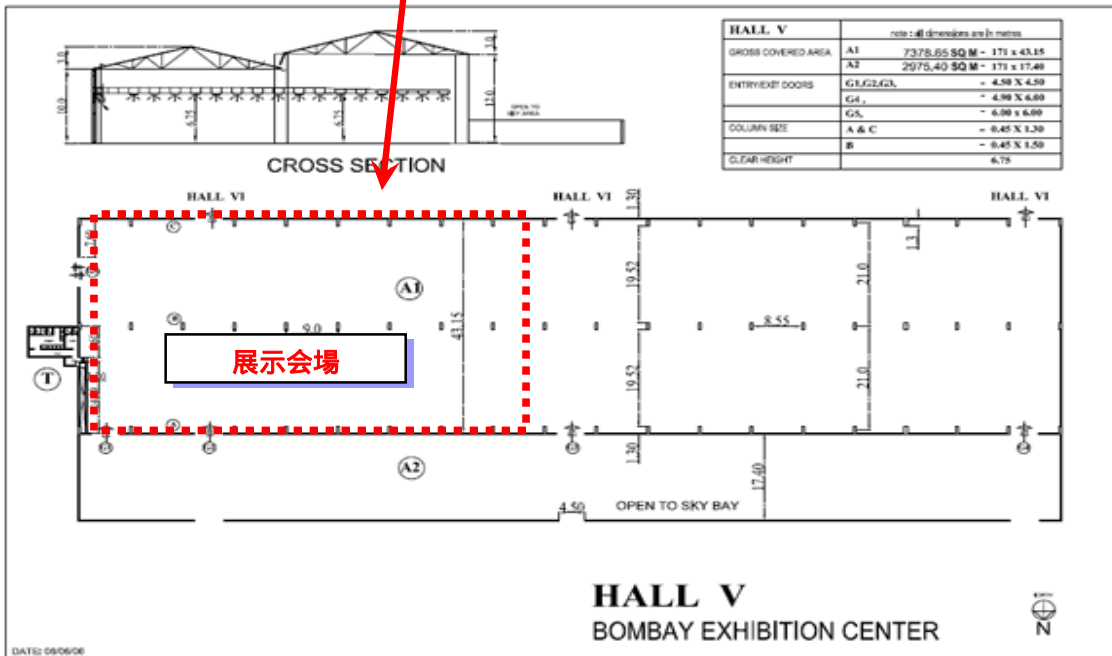
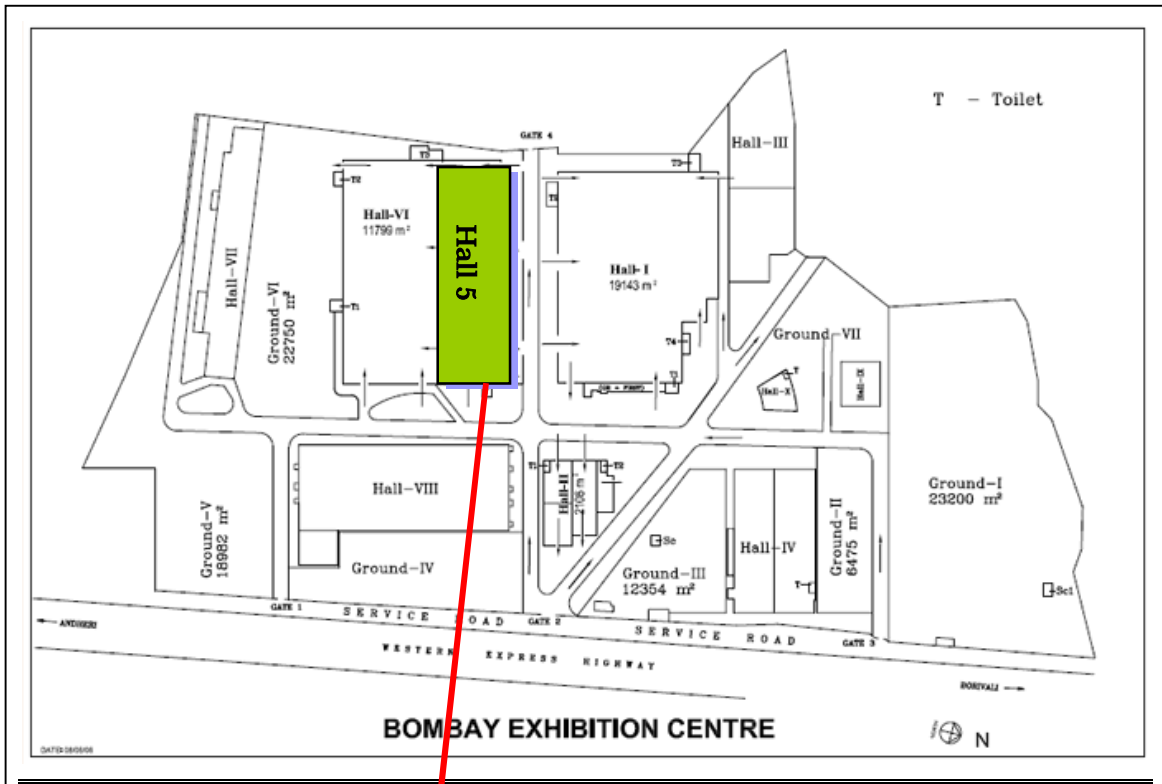
Mumbai 400 063

展示会場の Bombay Exhibition Center は、Goregaon 駅の近く、ムンバイの市街から北へ5キロほどの場所にあります。

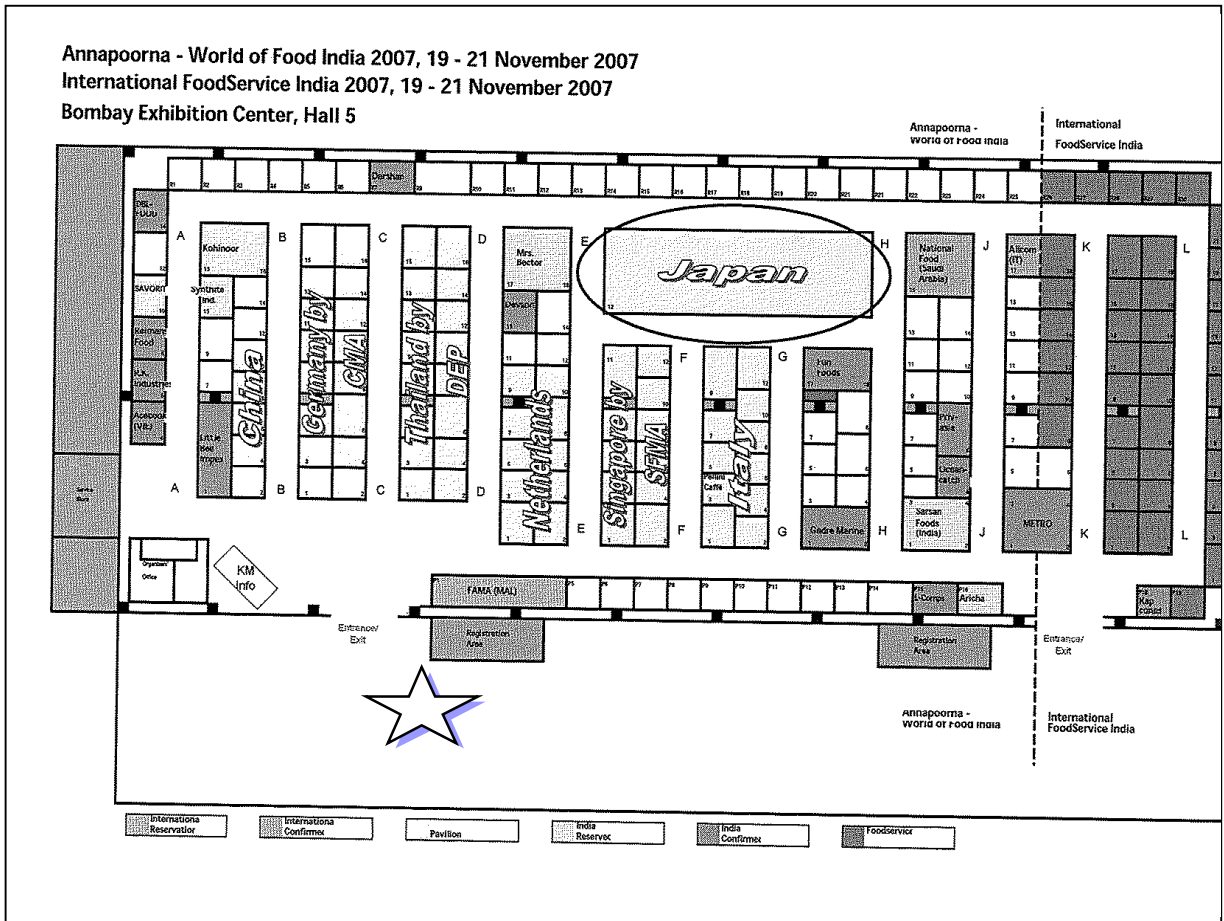
しかし道路渋滞のため、  
車で移動すると日中は2時間ほどかかることが  
予想されます。計画には余裕を持ち、できれば  
タクシーをチャーターすることが望ましいです。



## 5. 展示会場 レイアウト

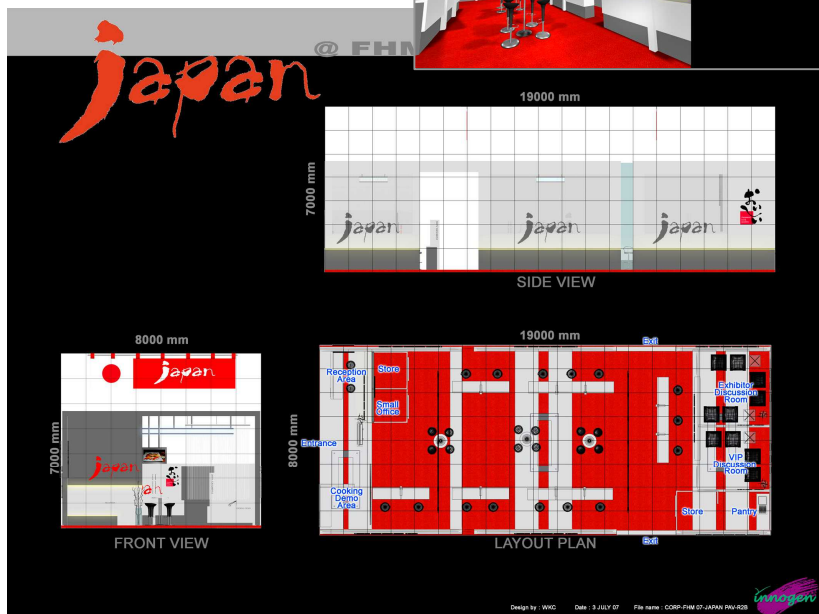


6. World of Food of India 会場レイアウト



印(左手入口 Registration Area 前)に 11 月 18 日 14:00 にお集まり下さい。  
 出展者パスを配布いたします。

## 7. 日本パビリオン イメージ



\* 実際の施工はこちらとは異なります。

## 8. 日本パビリオン レイアウト

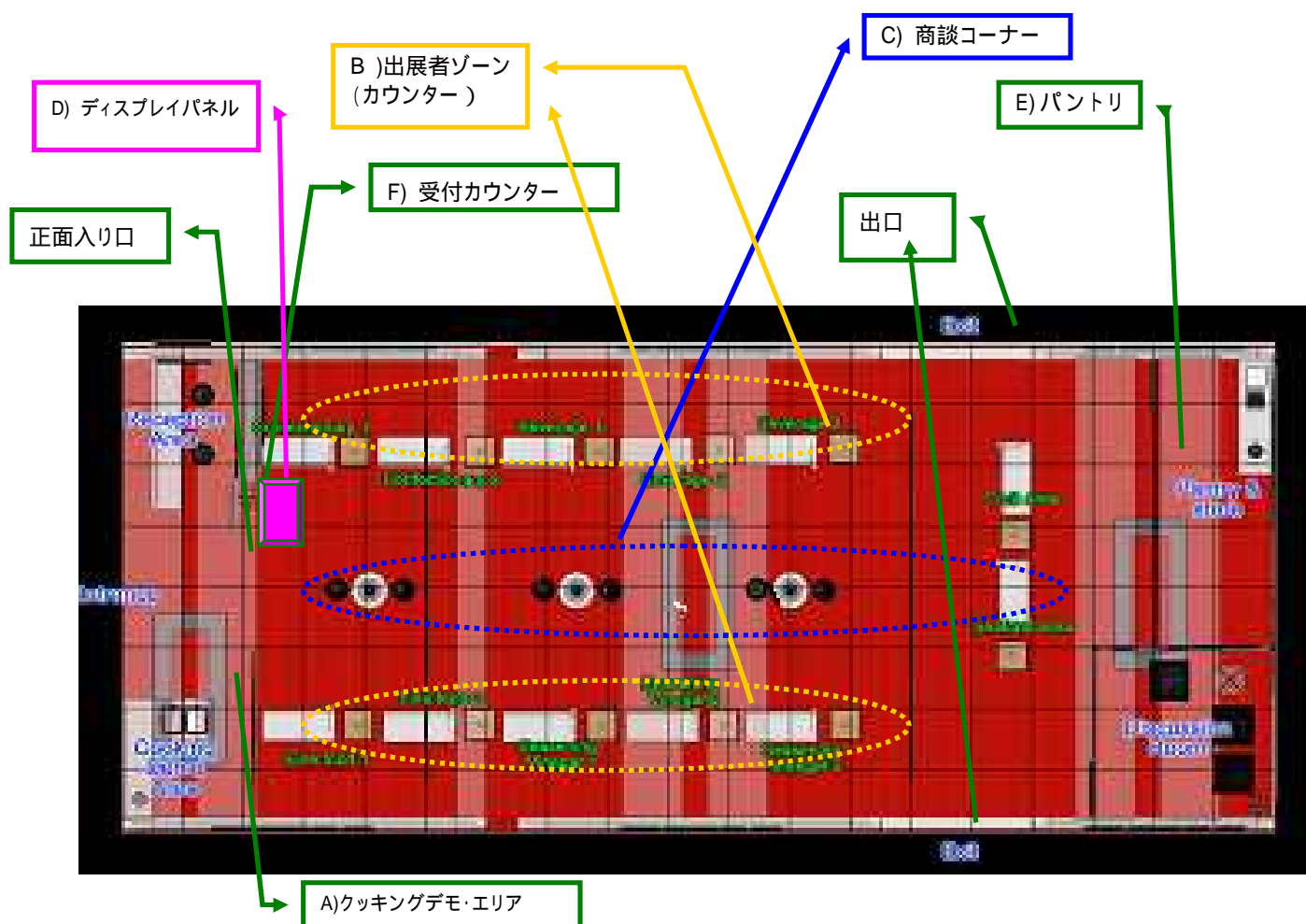
**形式** 半透明パネルを利用したハーフクロード （コマ割り展示ではありません）

**面積** 8m x 24m =192 平方メートル

- 設備**
- A) クッキングデモ・エリア（出展者デモ、料理ショーを行います）
  - B) 出展者ゾーン
  - C) 商談コーナー （出展者ゾーン前）
  - D) ディスプレイパネル
  - E) パントリー （出展者が試食用の調理を行う共同パントリーです）
  - F) 受付カウンター

レイアウトは変更の可能性がございます。

展示者の配置につきましては現在調整中です。追ってご連絡申し上げます。



## 9. 会場における流れ

---

### セキュリティー

会場内では、出展者パスは常に携帯するようして下さい。

出展者パスは、会期前日 11 月 18 日の 14 時 00 分、会場左手入口 Registration Area 前にて配布いたします。

パビリオン内にはカギ付キャビネットがありますが、貴重品は必ず携帯し、自己責任で管理願います。

自社で持ち込んだ備品などが一目で分かるように、社名などを記されることをお勧めします。

会期中、会場は夜 19 時 30 分に全館クローズした後、翌朝 9 時 30 分まで再入館できません。会場に忘れ物をしないように気をつけてください。高額な物品は必ずいったん会場から持ち帰るようにして下さい。

セキュリティー、ビジネス対応の両面から、ブースでは複数人数でのアテンドが好ましいです。

ブースから離れる場合にも、何らかの形で連絡がとれるようにして下さい。

### 会期前日準備

11 月 18 日の 14 時に出展者パスをお渡しした後、会場内にて 30 分程度のオリエンテーションを行います。

引き続き、パビリオン内にて搬入及び装飾、通訳及び販売補助員の紹介、打ち合わせなどを予定しております。

### 来場者動線

日本パビリオンは Hal15 の左手入り口から入って右手の奥に配置されます。

来場者は主に正面入口から入ります。受付カウンターではスタッフがお問い合わせに対応したり、資料をお渡しいたします。

ご商談は、ブースや中央に配置された丸テーブルをご利用いただけます。他にも商談のスペースを確保する予定です。(詳細は追ってお伝えいたします)

パビリオンの出口は奥両脇に配置。基本的には入口から入っていただきますが、出口からのパビリオン入場も可能とします。

当日は、パビリオン内が混雑する事が予想されます。各自人の流れを妨げないよう、展示配置物、備品などにご注意頂きたくお願い申し上げます。

### 展示・ブースでのデモンストレーションの仕方、備品などについて

個別に担当(ケルンメッセの高木)がご相談させていただきます。

## 試飲・試食及びクッキングデモ・エリアでのデモンストレーション

インドでは左手は不浄とされているので、試食を勧めるときは必ず必ず右手を使ってください。

ヒンズー教徒は牛肉を食べません。また、インド国民の多くがベジタリアンです。ベジタリアンにはさまざまなレベルがありますが、卵や魚を食べないベジタリアンもいますので、その点ご注意ください。

試飲・試食で使う食器などは各自ご用意下さい。また会場までの交通事情が悪いことから、急ぎの物品調達は非常に困難です。日本から持って行けるものは多めに持って行くことをお勧めいたします。

個別の調理は展示者共用のパントリーにてお願い致します。

衛生、運営の円滑化、資源保護の観点から、ゴミの減量にご協力下さい。試食用の皿などはコンパクトなものをお勧めいたします。

食べ物をブースに運ぶ際には人や物にぶつからないよう十分注意してください。

上記以外に、ホットプレートなど調理器具が必要な場合は、事前にブース設営担当（ケルンメッセ 高木）までご相談ください。

クッキングデモ・エリアを使った試食デモ、料理ショーのメニュー提案については、別途申込書をメールにてお送りいたします。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

## 通訳・販売補助員

パビリオンには通訳（34名）、および販売補助員がつく予定です。あらかじめパンフレットなど商材知識素材の提供をご協力お願いします。

## ご注意

ブース内で大きな声や音を出さないで下さい。

ブース内での出展者の飲食は基本的に禁止です。

（デモンストレーションや、水分補給以外の食事は会場外でおとり下さい）

パビリオンではスーツ、ジャケットなどビジネスモードの服装をお願いします。（クッキングデモ・エリアでのデモンストレーション以外、ハッピーなどのご着用はご遠慮下さい）

## お願い

展示会開催の最中及び終了後に、農林水産省への報告と、今後のより良い展示会運営のため、アンケート調査を実施いたしますので、なにとぞご協力のほどお願い申し上げます。また、同じ目的で会期の様子を収めた写真やビデオも使用させていただきますので予めご了承下さい。

## 10. 来場者誘致

### ダイレクトメール

日本パビリオンの概略と出展者の皆様の会社名、出展品目のサマリーを記載した案内書を DM にてインド及び周辺国の有力バイヤーに配布します。

配布予定時期： 10月末日



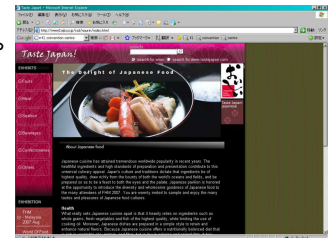
### ビジター用情報サイト（英文） 「tastejapan.com」

出展者の皆様のプロフィールや商品情報をご案内する英文サイトです。有望来場者に対して来場前にこのサイトへの誘導を積極的に行ってまいります。（WoFI2007 終了後も約半年間は継続予定）

商談のための基礎情報の提供の場として、また、皆様の会社のホームページへのポータルとしてもご利用いただけます。

フォーマットをお送りいたしますので、情報提供をお願いいたします。

なお、サイトの閲覧者がそれぞれの出展者の皆様のページからお問い合わせのメールを送れるようになっております。



### 「Show Preview」, 「Show Directory」

本展示会の主催者が制作します。Show Preview は業界関係者に広く配布、また Show Directory は来場者全員に配られます。ここにも上記の「[www.tastejapan.com](http://www.tastejapan.com)」に誘導ができるようになっています。

## 11. 会期中イベント

---

### 料理ショー

パビリオン入口に位置するキッチンにて、出展品を使ったインドでも受け入れられる日本料理メニューを選んで、調理の実演、試食を行います。(日に2回) 試食を楽しんだ来場者はそのまま、パビリオン内に誘導されていく流れです。

メニューの選定にあたって、素材は極力出展物が使用されるものを選ぶつもりであります。アイデアも募集いたしますので、別途お送りするメールをご参照下さい。

メニュー詳細や時間が決まりましたら、[tastejapan.com](http://tastejapan.com)に掲載します。



FHM2007 におけるシ料理ショーの様子

### ハッピーアワー (VIPおよびプレス招待)

会期1日目の19日の17時から、VIPとプレス関係者を招待したおよそ1時間のハッピーアワーを催します。(簡単な料理と飲み物を供与)

招待状をお送りする相手は、

- 大手のバイヤー(事務局にて抽出)
- 税関、農務局、衛生局など食品に関係する現地省庁関係者
- 出展者の皆様から会期中にご要望の上がる来場者(見込み客など)
- インド国内のプレス関係者

日中の商談のフォローや情報交換など、落ち着いた雰囲気でのビジネスの話をする機会となります。是非、積極的な対応をお願いいたします。また、様々なメディアに取り上げられる絶好の機会となりますので、積極的な対応をお願いします。訪れた記者がそのまま記事にできるように、あらかじめ興味を引きそうな原稿を用意しておくのは非常に効果的な手段です。

予定日時： 19日 17:00~18:30(変更の可能性がございます)

## 12. 問合わせ先

---

### ■ 展示会全般のお問い合わせ

株式会社 近鉄エクスプレス 「TJプロジェクト」事務局

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビルディング1階

TEL (03) 5293-1980 FAX (03) 3215-8004

E-Mail: tastejapan@jp.kwe.com

担当: 花澤 / 橋爪 (平日午前9時から午後6時)

### ■ ブースのお問い合わせ (展示スペース、必要な設備など)

ケルンメッセ株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-13-1 虎ノ門40MTビル9階

TEL (03) 5405-2202 FAX (03) 5405-2203

E-Mail: takagi@koelnmesse.jp

担当: 高木 (平日午前9時から午後5時半)

### ■ 輸送に関するお問い合わせ

株式会社 近鉄エクスプレス 千代田フォワーディング営業所

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-23-2 神保町錦明ビルディング4階

TEL (03) 3234-7601 FAX (03) 3288-4701

E-Mail: kazuki.terao@jp.kwe.com

yosuke.miyazaki@jp.kwe.com

seiko.ohara@jp.kwe.com

担当: 寺尾 / 宮崎 / 尾原 (平日午前9時から午後6時)

### ■ ツアーに関するお問い合わせ

近鉄日本ツーリスト株式会社 中央法人旅行支局

〒130-0013 東京都墨田区錦糸3-2-1 アルカイースト18階

TEL(03)6658-1031 FAX(03)6658-1032

E-Mail: hattori942163@mb.knt.co.jp nishihara915085@mb.knt.co.jp

担当: 八鳥 (はっとり) / 西原 (平日午前9時15分から午後6時)

## 輸送マニュアル

### 1. 基本輸送サービス内容

国内指定倉庫

成田空港輸出通関

航空輸送

インド輸入通関

展示会場へ搬入

国内指定倉庫搬入までは各出展者様のご手配、ご負担となります。  
集荷をご希望の出展者様は、別費用にて手配可能です。

### 2. 出展に際しての注意事項

出展商品を確定された出展者様は、添付「**出展品リスト**」と「**航空貨物安全宣言書兼爆発物検査承諾書**」を10月19日までに<<書類送付先>>である千代田フォワーディング営業所の担当3名宛および、エクスプレス販売の担当：後藤宛にメールにてご送付下さい。

その際、カタログや成分表など商品詳細の英文を合わせて送付願います。頂いた資料を元に現地当局へ問合せを行い、出展品に関する規制や必要書類等調査を致します。

「**航空貨物安全宣言書兼爆発物検査承諾書**」については、千代田フォワーディング営業所あてにオリジナルを送付ください。

#### アルコール製品を出展する場合

アルコール製品は、インド輸入通関の手続きに時間を要します。

つきましては、アルコール製品を出展される出展者様は他の貨物に比べ、書類及び貨物搬入のタイミングが早まっておりますので、下記スケジュールをご参照の上、出荷の手配をお願い致します。

### 3. スケジュールについて

出展品の輸送は、アルコール製品を含む出展者様はスケジュール、それ以外の出展者様はスケジュールにてインドへ輸出致します。

また、輸送航空会社は、「エア・インディア」を使用致します。

スケジュール

スケジュール

書類 (A・B)	10月5日 (金)		10月12日 (金)	
通関書類の締切 (C・D)	10月11日 (木)		11月1日 (木)	
貨物搬入の締切	10月18日 (木)	14:00まで	11月8日 (木)	14:00まで
輸出梱包	10月19日 (金)	AM	11月9日 (金)	AM
検疫 / 輸出申告・許可		PM		PM
フライト	10月21日 (日)	AI307 12:00発 AI307 20:10着	11月11日 (日)	AI307 12:00発 AI307 21:15着
現地輸入通関	10月22日 (月)		11月12日 (月)	
会場搬入予定	11月16日 (金)		11月16日 (金)	

\* スケジュール に関しては、暫定となります。

#### 4. 通関書類の準備と提出について

以下の通り、通関に必要な書類をご準備の上、期限までにご提出願います。

##### - 送付頂く書類 -

##### A. 出展品リスト

\* 後ほど改めてメールいたします。ご記入の上ご返送願います。

(現地当局へ事前にインド輸入通関に必要な事項を確認する為)

##### B. 航空貨物安全宣言書 兼 爆発物検査承諾書

\* 社印を捺印の上 Fax 願います。

(テロ対策により、全ての輸出者様に提出が義務付けられております)

##### C. INVOICE・PACKING LIST

\* 当方で作成代行も可能ですので、お問い合わせ下さい

##### D. 各出展アイテムの成分表及び商品カタログ (英文・日本語)

##### E. 衛生証明書及び出展者からのレター

\* この2点に関しては現在サンプルフォームを取り寄せ中です。所定フォームが確定次第、改めてご連絡致します。

- 書類提出締切日 -

A・B 10月5日 / 12日

C・D 10月11日 / 11月1日

- 提出先 -

株式会社近鉄エクスプレス 千代田フォーディング営業所  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-23-2 神保町錦明ビルディング4F  
TEL: 03-3234-7601 FAX: 03-3288-4701  
担当: 寺尾 和記 E-mail: [kazuki.terao@jp.kwe.com](mailto:kazuki.terao@jp.kwe.com)  
宮崎 陽介 E-mail: [yosuke.miyazaki@jp.kwe.com](mailto:yosuke.miyazaki@jp.kwe.com)  
河田 彰文 E-mail: [akifumi.kawata@jp.kwe.com](mailto:akifumi.kawata@jp.kwe.com)  
書類 A,C,Dについては、下記へもメール送付を御願いたします。  
担当: 後藤 恵子 E-mail: [keiko.goto@jp.kwe.com](mailto:keiko.goto@jp.kwe.com)

通関書類準備に際しての注意事項等

- ・ INVOICE、PACKING LIST は、温度指定毎に作成願います。
- ・ 貨物品名 (Description of Goods) は、必ず英語で記載願います。
- ・ 出展品の価格はCIF金額をご記入下さい。(CIF金額 = 国内出荷価格の110%でお願いします。
- ・ カタログや成分表など、日本側及びインド側の通関の際に使用しますので、必ず英文にて記載したものををご用意下さい。英語版をお持ちでない場合は、詳細を英語にて記載した資料をご用意下さい。
- ・ カタログや装飾品、事務用品など、出品の対象にならない物品やどんな些細な物品であっても、輸出する物は全て INVOICE、PACKING LIST に記載して下さい。  
(税関検査で INVOICE、PACKING LIST に記載のない品物が同梱されていることが発見された場合、全ての貨物が税関にとめられることがありますので、十分にご注意下さい)

5. 輸出梱包及び搬入先について

温度指定貨物

WORLD OF FOOD INDIA 2007 出品に関しては、常温・冷蔵 (+5 )・冷凍 (-15 ) の3つの温度を用意しております。開催時期のインドは乾季にあたります。商品によっては高熱により腐敗や変色等問題が起こる可能性が危惧されます。必ず温度指定のご指示をお願い致します。

保管温度についてご心配な出展者様にはオプション（有料）として、外装カートン内に温度計を設置することが可能です。弊社指定倉庫搬入後より、輸送中・ブース到着までの間、記録し続けることが可能な温度計です。ご希望の方は、書類送付先の寺尾までお問合せ下さい。

1 社で二つ以上の温度（例：常温と冷蔵 etc.）で出荷される場合、輸送上の都合により温度毎にAWBを発行します。温度に応じて輸送費用が発生しますので、ご了承下さい。

出荷元にて保冷材を入れる場合、成田でのリアイス作業も可能ですので、お問合せ下さい。  
（成田 ムンバイ間のフライト時間は約 13 時間となっております）

搬入先

梱包済み・要梱包に関わらず、保管温度により、下記指定倉庫へ搬入願います。

< 指定倉庫 >

【通常温度品】 および 【冷蔵品】

株式会社サンリツ

〒286 -0101 千葉県成田市十余三 37 番地

担当：今関

TEL：0476 -36 -6785 FAX:0476 -36 -2883

-----  
**【冷凍品】のみこちらとなります**

近鉄航空配送株式会社 成田梱包センター

〒289 -1603 千葉県山武郡芝山町大字次木 60 -1 -4

担当：横尾

TEL：0479 -70 -9433 FAX：0479 -70 -9488

\* 納品手配後、お手数ですが、輸送会社の送り状を寺尾まで FAXをお願い致します。

梱包について

国内輸送と航空輸送では、貨物が受ける衝撃の度合いが異なります。安全に貨物を運ぶ為、搬入頂いた外装梱包の上から、さらに梱包をさせていただきますので、出展者様は通常の国内出荷仕様梱包のまま、上記指定倉庫へ搬入下さい。

そのため、外装に温度表示以外のラベルを貼って頂く必要はございません。指定倉庫にて航空輸送用のラベルを貼り、出荷致します。

\* 搬入されたカートンの上からの梱包になりますので、弊社にてカートンを開けることは致しません。

カートン内の過不足やダメージにつきましては責任を負いかねますのでご了承下さい。

\* ガラスなどワレモノの場合は、別途寺尾まで（TEL:03-3234-7601）ご連絡下さい。

\* 梱包につきましては、別途近鉄千代田より出展品リストを受領後、ご連絡を差し上げます。ご質問や既に航空輸送用の梱包をされている出展者様はその際に一言ご連絡をお願い致します。

#### 温度表示について

搬入される外装に、下記温度表示ラベルを必ず貼り付けて搬入されますようお願い致します。

間違いを防ぐ為に、お手数ですが、常温の貨物であっても、常温のラベルを添付願います。

KEEP COOL

+ 5

KEEP FROZEN

- 15

ROOM TEMPERATURE

常温

## その他注意事項

各出展者様よりご依頼頂きました出展物は、弊社が責任を持ち、展示会場まで輸送を行います。航空輸送の約款規定により、外装ダメージによる中身の破損（変質ではありません）につきましては、最高 1KG 当たり、USD20.00 を保証致します。

しかし、温度貨物の場合、**輸送中の中身の変質などについては対象外**となります。

尚、一般の貨物輸送保険においても、輸送中の中身の変質は保険旧称の対象とはなりません。保険求償の対象は、ダメージや紛失 etc. になります。ご理解の程、よろしくお願い致します。一般の貨物輸送保険のご加入については、出荷リストにてご指示をお願い致します。

## 6. 食品輸入規制

インドにおける輸入規制に関しては、各出展者様から出展品リストを頂いた後、規制に触れるアイテムが判明した場合、別途こちらからご連絡を致します。

インドは州や商品により規制が異なる為、下記は一般的な内容となります。「展示会の為の輸入」と「通常の輸入」では、輸入申告時の扱い方が多少異なる為、全てが該当するわけではありませんのでご了承下さい。

### 輸入品目規制

輸入禁止品目・・・輸入が禁止されている品目。牛肉関連品、生肉、家畜、エビ etc.

輸入制限品目・・・輸入に際し、ライセンス、輸入許可、もしくは各種証明書の取得が必要な品目。鶏肉関連製品 etc.

### 各商品の規制

#### 食用油・加工食品

輸出者による「いかなる形状の牛肉をも含まない」という申告書の添付及び小売パッケージにて輸入される食品は、ラベルに「牛肉を含まない」という記載が必要となります。

#### アルコール飲料

輸入許可等は不要で自由に出来ますが、卸売り・小売が規制されており、外国人による小売は許可されていません。インド人のみが輸入・販売が出来るので、本展示会出展品は、インドの登録業者に輸入を委託します。

- ・ 同じ種類であっても内容量ごとに英文ラベルを作成し、事前にインドへ送付

- ・ ラベル記載内容・・・製造者名及び輸入者名と各所在地、名称（ウイスキー、ワイン etc.）、正味量、製造または包装の年月、ボトルの小売販売価格、アルコール度数、その他、全てのラベルに“ 飲酒は健康を損ねる恐れがあります ” の文言記載
  - ・ 関税がリッター単位なので、INVOICE やラベルは全てリッター表記
  - ・ INVOICE に “ THE BOTTLES ARE NOT FOR COMMERCIAL USE BUT ONLY FOR EXHIBITION PURPOSE AND SAMPLING ” と記載
- \* アルコール飲料については、早めに成分表など詳細をご連絡願います。

## 7. 輸送費用について

輸送費用につきましては、別紙「航空輸出 輸送見積書」をご覧ください。

出展物の温度により料金が異なりますので、ご注意願います。また、前述通り、温度に応じて輸送費用が発生します。

日本側費用とインド側費用は、別々にご請求させていただく形(2回に分けて)になりますので、ご了承下さい。

現地連絡先

-----  
-----  
KINTETSU WORLD EXPRESS (INDIA) PVT.LTD.  
MUMBAI OFFICE  
B 304, Citi Point (M.V.Road) Andheri -Kurla Road,  
J.B.Nagar, Andheri(E)Mumbai -400059  
Deputy Branch Manager : Mr. Tariq Shaikh  
TEL: +91 22 28209975  
FAX: +91 22 2820 3380